



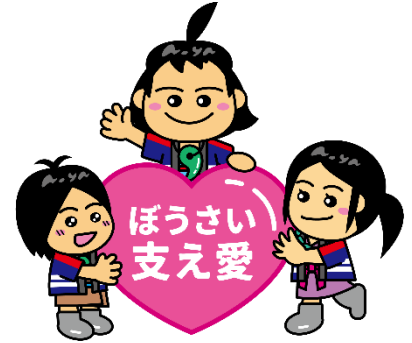
ぼうさいを考える

鳥取県中部地震から今年で10年。節目の年に開催される「ぼうさいこくたい」を契機に、防災のこと、あらためて皆で考えてみませんか。



「ぼうさいこくたい」って何??

- 「ぼうさいこくたい」は、防災について学ぶ日本最大級の防災イベントです。
- 倉吉市のエースパック未来中心と県立美術館等を会場に、全国の特徴的な取組の発表や参加型のワークショップ、防災に関する車両展示などを行います。
- 会場周辺では、親子で楽しみながら防災について学ぶ防災訓練・体験コーナー、鳥取県の企業が参加する防災産業コーナー、鳥取のグルメが楽しめる食コーナーも作ります。
- ちいわか総選挙の選挙結果も展示します。お楽しみに！



災害経験を後世に伝承し、そなえる「とっとり災害記録伝承ポータル」を公開中→



セッション(取組紹介)

防災訓練・体験



防災車両展示



食パラダイス鳥取県
※写真はイメージです

どんな大会をめざしているの?

災害の経験を未来に生かし、みんなで助け合って命を守る大切さを学び、鳥取県の防災と魅力を広く伝える大会にしていきます。

○防災の知えやくふうをみんなで学ぶ

鳥取県では、中部地震をきっかけに、被災した人の生活を支える取組や、地域で助け合うための地図づくりなど、いろいろな防災の工夫が行われてきました。そうした鳥取県ならではの取組を紹介し、全国から集まった団体が、それぞれの防災のアイデアや活動を学び合います。

○若い人や女性も防災で活やくする

防災は、大人だけがするものではありません。この大会では、若い人や女性の力もとても大切にしています。たとえば、避難所をどう運営するかを考えるゲームなど、若い人たちが中心になって進める防災活動があります。いろいろな立場の人の考えを取り入れて、みんなで地域の防災をよりよくしていきます。

○大会をきっかけに地域の防災力を高める

この大会は、その日だけで終わるイベントではありません。大会をきっかけに、県民のみなさんが防災についてもっと考えるようになったり、地域での防災活動がもっと元気になったりして、これから先も続く「強い地域づくり」につなげていきます。

○鳥取県のよさも伝える

防災だけでなく、食べ物や産業、地域のイベントなども紹介し、鳥取県の魅力を県外の人たちにも知ってもらいます。